



平成 17年 12月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成 17年 11月 15日

上場会社名 昭和電工株式会社

コード番号 4004

(URL <http://www.sdk.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 高橋 恭平

問合せ先責任者 役職名 広報・IRグループ長 氏名 佐藤 勝信

上場取引所

本社所在都道府県

東

東京都

TEL (03) 5470 - 3235

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
詳細は、添付資料「会計処理の方法の変更」をご参照ください。
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
- | | | | | |
|-----|------|----|------|----|
| 連結 | (新規) | 0社 | (除外) | 4社 |
| 持分法 | (新規) | 1社 | (除外) | 2社 |

2. 平成17年 12月期第3四半期の財務・業績の概況(平成 17年 1月 1日 ~ 平成 17年 9月 30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況 (注)百万円未満の端数は四捨五入して表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年 12月期第3四半期	593,699	10.5	41,557	14.7	35,386	32.7	27,946	137.2
16年 12月期第3四半期	537,156	4.0	36,216	42.5	26,672	71.7	11,782	41.0
(参考)16年 12月期	740,706		52,071		38,912		7,596	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年 12月期第3四半期	24.46	22.73
16年 12月期第3四半期	10.35	9.67
(参考)16年 12月期	6.66	6.35

※売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年 12月期第3四半期	943,739	210,526	22.3	184.27
16年 12月期第3四半期	954,409	182,024	19.1	159.31
(参考)16年 12月期	943,908	177,701	18.8	155.53

3. 平成17年 12月期の連結業績予想(平成 17年 1月 1日 ~ 平成 17年 12月 31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通期	810,000	56,000	46,500	15,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益: 13円13銭

平成17年8月9日に発表した予想数値を修正しております。当該内容につきましては、本日付で「退職給付に係る会計基準変更時差異未処理額の一括償却および業績予想の修正に関するお知らせ」により公表しております。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

4. 経営成績（連結）の進捗状況、財政状況（連結）の変動状況に関する定性的情報等

(1) 営業の概況

当社グループは中期経営計画「プロジェクト・スプラウト」で掲げた成長戦略事業の育成を進めるとともに、事業構造改善策とコストダウン施策を引き続き推進しました。

この結果、平成17年第3四半期（平成17年1月1日から9月30日まで）の売上高は、5,936億99百万円（前年同期比10.5%増）、営業利益は415億57百万円（前年同期比14.7%増）、経常利益は353億86百万円（前年同期比32.7%増）となり、当第3四半期純利益は279億46百万円（前年同期比137.2%増）となりました。

セグメント別の第3四半期（平成17年1月～9月）の営業概況は次のとおりです。

石油化学セグメントは、当上期の概況に加え、7月から9月については、オレフィンおよび有機化学品事業は、引き続き旺盛な需要を受け高い稼働率を維持するとともに、原料価格の高騰を背景とする販売価格上昇により増収となりました。昭和高分子株式会社の合成樹脂事業は、原料高騰を受けた販売価格の上昇により小幅の増収となりました。

これにより、当セグメントの9ヶ月累計の売上高は2,193億67百万円（前年同期比20.1%増）、営業利益は173億86百万円（前年同期比24.2%増）となりました。

化学品セグメントは、当上期の概況に加え、7月から9月については、酸素・窒素等工業用ガスは前年同期並みの出荷にとどまりましたが、アクリロニトリル、アンモニアは堅調な需給を背景に増収となり、合成ゴム「ショウプレン®」は販売価格の上昇により増収となりました。一方、農薬事業は株式会社エス・ディー・エス バイオテックを3月に売却したため大きく減収となりました。

これにより、当セグメントの9ヶ月累計の売上高は534億36百万円（前年同期比5.3%減）となりましたが、営業利益は32億26百万円（前年同期比41.4%増）となりました。

電子・情報セグメントは、当上期の概況に加え、7月から9月については、ハードディスク（HD）事業は、旺盛な需給を背景に、昨年下半年の生産能力増強が通期で寄与し大幅な増収となりました。レアアース磁石合金は販売数量が増加し、半導体向け特殊ガスも小幅の増収となりましたが、LED業界の在庫調整を受け化合物半導体の出荷は大きく減少しました。

これにより、当セグメントの9ヶ月累計の売上高は969億98百万円（18.6%増）、営業利益は131億41百万円（20.2%増）となりました。

無機材料セグメントは、当上期の概況に加え、7月から9月については、セラミックス、人造黒鉛電極ともに旺盛な需要を背景に堅調な出荷が続き、それぞれ増収となりました。

これにより、当セグメントの9ヶ月累計の売上高は451億37百万円（11.7%増）、営業利益は61億99百万円（44.9%増）となりました。

アルミニウム他セグメントは、当上期の概況に加え、7月から9月については、ショウテックは小幅の増収となりましたが、アルミ地金、圧延品および押出品はそれぞれ出荷数量減により減収となりました。熱交換器事業は自動車向け出荷の低迷により国内は減収となりましたが、米国、チェコは販売数量が増加し増収となりました。アルミニウム缶は販売数量減により減収となりました。

これにより、当セグメントの9ヶ月累計の売上高は1,787億62百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は64億95百万円（前年同期比30.0%減）となりました。

（2）財政状態

（当中間期末（平成17年6月30日現在）との比較を行っております）

当第3四半期末の総資産は、原材料の価格上昇による棚卸資産の増加等により当中間期末比121億25百万円増の9,437億39百万円となりました。有利子負債は引き続き圧縮を進め、当中間期末比155億4百万円減の4,597億93百万円となりました。当第3四半期末の株主資本は、主に利益剰余金の増加により、当中間期末比118億64百万円増の2,105億26百万円となりました。

（3）中間決算後に実施した主な施策

（石油化学）

・エチレンの原料多様化比率向上に向けた改造工事

当社は、大分コンビナートのエチレン製造に、NGL等のナフサ以外の原料を使用する比率を最大50%まで高めるための改造工事を、来年3月中旬から予定されているエチレン製造設備の定期修理期間中に行うことを決定しました。あわせて、一部系統の効率化工事を行うことによりエチレン生産能力を年間24千トン増強します。これによる投資額は約20億円です。

（化学品）

・新イソシアネートモノマー「カレンズ®BEI」販売開始

当社は液晶ディスプレイや半導体の製造に使用される高機能イソシアネートモノマー「カレンズ®BEI」の販売を開始しました。本製品は従来品に比べ2倍の光硬化性を持ち、電子部品等の精細・微細な表面加工を可能とします。

(電子・情報)

・炭化ケイ素(SiC)半導体エピタキシャルウエハー量産化のための産官連携体を構築

当社は、本年8月、シリコン半導体を凌駕する小型・低損失の半導体を実現可能とする、SiC高品質エピタキシャルウエハーの量産化を目的とする共同研究を、独立行政法人 産業技術総合研究所、財団法人 電力中央研究所とともに開始しました。SiC半導体は、電力変換のスイッチングや通信用の高性能・大電力高周波用デバイスへの応用が期待されており、省エネデバイス技術への寄与が極めて大きい材料です。

・ハードディスク研究棟を新設

当社は、記録容量の拡大に向けた次世代型ハードディスクの開発を促進するため、新たに研究開発棟を当社子会社の昭和電工エイチ・ディー株式会社内に建設することを決定しました。これによる投資額は約30億円、完工は平成18年4月末の予定です。

(無機材料)

・電炉向け大口徑32インチ電極の量産開始

当社は、電炉メーカーの鉄鋼生産に使用される人造黒鉛電極で最大口径となる、32インチ品の量産を大町事業所にて開始しました。需要の拡大に伴い、昭和電工カーボン社(米国)においても同製品の量産体制を整える予定です。

・精密加工砥石用アルミナ系研削材の生産能力を倍増

当社は、自動車部品等に用いられる高硬度材質向け研削砥石の原料となる特殊アルミナ系研削材「シングルモランダム®」の生産を連続生産方式に変更することにより、当期末までに生産能力を倍増させ年産4,000トンに引き上げます。

・カーボンブラック事業の合弁解消

当社は、昭和キャボット株式会社でのカーボンブラック事業におけるキャボット社(米国)との合弁を解消し、本年11月をもって同事業から撤退することを決定しました。

(アルミニウム他)

・レーザービームプリンター(LBP)用アルミニウムシリンダーの生産増強

当社は、主にオフィスで使用されるLBP用のアルミニウムシリンダーの生産能力を増強し、1本のシリンダーが使用される白黒タイプから4本使用のカラータイプLBPへの置き換えにより増加する需要に対応します。最新鋭生産ラインの設置と既存設備の工程改善に約20億円を投資することにより、現在の月産9百万本の能力を平成18年末までに同15百万本とします。

- ・中国における塗料等溶剤リサイクル事業で資本提携

当社グループの中核商社である昭光通商株式会社は、本年9月、豊田化学株式会社（愛知県豊田市）と共同で中国の塗料用溶剤メーカーである広州瑞商化工有限公司に出資し、自動車の塗装等に使用される溶剤の製造およびそのリサイクル事業に参入しました。

要約連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第3四半期末 〔 17.9.30 〕 〔 現 在 〕	中間期末 〔 17.6.30 〕 〔 現 在 〕	増 減	前期末 〔 16.12.31 〕 〔 現 在 〕	増 減
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	25,979	29,597	△3,617	29,627	△3,648
受取手形及び売掛金	143,957	141,568	2,390	150,275	△6,318
たな卸資産	74,891	70,856	4,035	68,736	6,154
その他の流動資産	38,930	34,601	4,329	39,268	△338
計	283,757	276,621	7,136	287,906	△4,149
固定資産					
有形固定資産	516,237	517,737	△1,500	518,371	△2,133
無形固定資産	24,558	25,319	△761	25,956	△1,398
投資その他の資産	119,187	111,937	7,250	111,675	7,512
計	659,982	654,994	4,989	656,001	3,981
資産合計	943,739	931,614	12,125	943,908	△168
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	122,285	120,456	1,829	120,456	1,829
短期借入金	102,213	100,821	1,391	100,146	2,067
コマーシャルペーパー	342	522	△180	325	17
1年以内返済予定の長期借入金	95,068	97,344	△2,275	89,314	5,755
1年以内償還予定の社債	15,930	10,930	5,000	44,384	△28,454
その他の流動負債	46,353	37,990	8,363	47,485	△1,132
計	382,191	368,064	14,127	402,109	△19,918
固定負債					
社債	37,500	52,500	△15,000	50,430	△12,930
長期借入金	208,740	213,180	△4,440	217,834	△9,094
退職給付引当金	9,903	9,762	141	8,879	1,023
その他の固定負債	46,863	42,259	4,604	41,807	5,056
計	303,006	317,701	△14,695	318,951	△15,945
負債合計	685,197	685,764	△568	721,060	△35,863
(少数株主持分)					
少数株主持分	48,017	47,189	828	45,147	2,870
(資本の部)					
資本金	110,451	110,451	-	110,451	-
資本剰余金	11,090	11,090	0	11,089	1
利益剰余金	42,970	35,775	7,196	18,316	24,655
土地再評価差額金	33,280	33,280	-	33,280	-
その他有価証券評価差額金	13,385	9,218	4,167	7,842	5,544
為替換算調整勘定	△569	△1,076	507	△3,213	2,644
自己株式	△82	△76	△6	△64	△18
資本計	210,526	198,662	11,864	177,701	32,825
負債、少数株主持分及び資本合計	943,739	931,614	12,125	943,908	△168

要約連結損益計算書

【当第3四半期(9ヶ月累計)】

(単位：百万円)

項 目	当第3四半期 〔 17. 1. 1から 17. 9. 30まで 〕	前第3四半期 〔 16. 1. 1から 16. 9. 30まで 〕	増 減
売 上 高	593,699	537,156	56,543
売 上 原 価	490,098	438,512	51,586
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	62,044	62,428	△384
営 業 利 益	41,557	36,216	5,341
営 業 外 収 益	5,276	2,993	2,283
営 業 外 費 用	11,447	12,537	△1,090
経 常 利 益	35,386	26,672	8,715
特 別 利 益	5,918	2,731	3,186
特 別 損 失	3,343	6,626	△3,284
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	37,961	22,777	15,185
法 人 税 等	8,395	10,130	△1,735
少 数 株 主 利 益 又 は 損 失 (△)	1,620	865	756
四 半 期 純 利 益	27,946	11,782	16,163

【当第3四半期(3ヶ月)】

(単位：百万円)

項 目	当第3四半期(3ヶ月) 〔 17. 7. 1から 17. 9. 30まで 〕	前第3四半期(3ヶ月) 〔 16. 7. 1から 16. 9. 30まで 〕	増 減
売 上 高	202,749	188,872	13,877
売 上 原 価	167,934	153,833	14,101
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	20,373	21,050	△677
営 業 利 益	14,442	13,990	452
営 業 外 収 益	1,224	683	541
営 業 外 費 用	3,726	4,222	△496
経 常 利 益	11,940	10,450	1,490
特 別 利 益	869	542	327
特 別 損 失	798	408	391
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	12,011	10,584	1,427
法 人 税 等	4,374	4,642	△268
少 数 株 主 利 益 又 は 損 失 (△)	557	541	16
四 半 期 純 利 益	7,080	5,401	1,679

会計処理の方法の変更

たな卸資産の評価基準

製品及び商品については、従来、主として総平均法に基づく原価法によっていたが、財務の健全化を図るため、当期から主として総平均法に基づく低価法により計上することとした。

これにより、従来の方法によった場合に比べ、売上原価が388百万円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が388百万円減少している(9ヶ月累計)。

セグメント別 売上高・営業利益

【当第3四半期(9ヶ月累計)】

(単位:百万円)

部 門		当第3四半期 〔17. 1. 1から 17. 9. 30まで〕	前第3四半期 〔16. 1. 1から 16. 9. 30まで〕	増 減
石 油 化 学	売上高	219,367	182,634	36,733
	営業利益	17,386	13,997	3,389
化 学 品	売上高	53,436	56,421	△2,986
	営業利益	3,226	2,282	944
電 子 ・ 情 報	売上高	96,998	81,815	15,183
	営業利益	13,141	10,936	2,206
無 機 材 料	売上高	45,137	40,407	4,729
	営業利益	6,199	4,279	1,920
アルミニウム他	売上高	178,762	175,879	2,884
	営業利益	6,495	9,273	△2,778
共 通 ・ 本 部	売上高	—	—	—
	営業利益	△4,891	△4,551	△340
計	売上高	593,699	537,156	56,543
	営業利益	41,557	36,216	5,341

【当第3四半期(3ヶ月)】

(単位:百万円)

部 門		当第3四半期(3ヶ月) 〔17. 7. 1から 17. 9. 30まで〕	前第3四半期(3ヶ月) 〔16. 7. 1から 16. 9. 30まで〕	増 減
石 油 化 学	売上高	76,756	65,376	11,380
	営業利益	5,978	6,372	△393
化 学 品	売上高	17,185	17,871	△686
	営業利益	649	624	26
電 子 ・ 情 報	売上高	34,331	30,403	3,927
	営業利益	5,374	4,053	1,321
無 機 材 料	売上高	15,294	13,709	1,585
	営業利益	2,047	1,511	536
アルミニウム他	売上高	59,183	61,513	△2,330
	営業利益	1,941	2,948	△1,007
共 通 ・ 本 部	売上高	—	—	—
	営業利益	△1,547	△1,517	△30
計	売上高	202,749	188,872	13,877
	営業利益	14,442	13,990	452